

民主党神戸市会議員団

News

民主党神戸市会議員団 / TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161



▲代表質疑に立つ橋本秀一議員

世界的な人材の知恵と知識をいかに集め、神戸の活性化につなげていくのか。齊木統括監の熱い思いを聞かせてほしい。

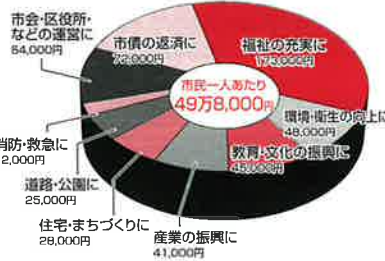
◆デザイン都市・神戸の推進
「アジアン連携・交流」を探りたい。旧生系検査所は、京阪神のデザイン系大学をはじめとした連携拠点としたい。
上海と連携して、デザイン都市間でチャーター便が行き来するのが夢だ。ロンドンには10年間でヨーロッパの中心都市となった。神戸も上海やソウルと連携して、アジアのデザイン都市になれると思う。

◆デザイン都市・神戸の推進
世界的な人材の知恵と知識をいかに集め、神戸の活性化につなげていくのか。齊木統括監の熱い思いを聞かせてほしい。

平成22年度 神戸市当初予算案

平成22年度当初予算比額(案)
1兆8,414億円 331億円増 +1.6%

一般会計 7,661億円 134億円増 +1.8%
特別会計 1兆753億円 197億円増 +1.9%



◆国際コンテナ戦略港湾
解決すべき課題などは、阪神港として取り組みを進める。PC18の水深化や、3連続水深パスを国内初で整備する。
神戸港埠頭公社を平成23年4月に株式会社化する。大阪の公社と統合し、国策として株式会社への財政支援が必要であると国に強く訴えていく。
港では民間事業者が働いている。地域が疲弊してはならない。単に海外に打ち勝つための政策という考えではダメだ。
実際に働いている人たちの立場を考えてもらいたい。

◆国際コンテナ戦略港湾
解決すべき課題などは、阪神港として取り組みを進める。PC18の水深化や、3連続水深パスを国内初で整備する。

◆次世代の子どもを育てる市民会議
学校の果たす役割は大変大きい。子どもたちの変化に気づき、孤独感を与えず、存在感を自覚させるような対応と、さらなる施策の拡充が必要では。
「子は親の背中を見て育つ」。大人の規範意識の向上と実践も大変重要だ。
市民としての規範意識や命をどのように守っていくか教え込んでいきたい。
また、私たち親の責任で、背骨が通った子どもを育てるための取り組みを進める。
子どもは感受性が高い。子どもは本当の思いをどこまで理解してもらえているのかを感じとっているのだと思う。市民会議は息長く取り組んでいく必要があると考えている。

◆次世代の子どもを育てる市民会議
学校の果たす役割は大変大きい。子どもたちの変化に気づき、孤独感を与えず、存在感を自覚させるような対応と、さらなる施策の拡充が必要では。

◆総合コールセンターの設置
介護や子育て、医療、精神的な心の悩み、心の病に対する相談窓口の対応も是非組み入れては。
市民に利便性の高いコールセンターを設置したい。他都市の先行実施事例を参考にし、具体的にあり方をつめ、平成23年4月の開設をさせよう。
予算の査定段階でかなり議論をした。難しいという話もあったが、早期の設置を指示をした。

橋本秀一議員の代表質疑は神戸市会インターネット録画放送でご覧いただけます。神戸市会インターネット配信 検索

神戸市会の議会改革に向けて
民主党神戸市会議員団は、地方分権・地域主権への流れが進む中で、議会機能の強化・議会改革を図るべく、約2年間にわたって、政令指定都市をはじめ先進都市の事例を調査してきました。
調査で明らかになった特徴点を踏まえ今後の改革の基本を、
①議会の機能を強化するものとなること。
②市民サービスの向上につながること。
③経費の大きな増加とならないこと。
としていきます。

民主党神戸市会議員団

常任委員会

- 総務財政委員会: 田中 健造, 藤原 武光, 藤原ともこ
- 文教経済委員会: 荻阪 伸秀, 川原田弘子, くらだ士郎
- 福祉環境委員会: さきもと祐治, 前島 浩一, 井手やすお
- 建設水道委員会: 岩田よしあき, たじ 裕規, 川内きよなお
- 港湾交通委員会: 大寺まり子, 橋本 秀一, よこはた和幸
- 都市消防委員会: 大井としひろ, 池田りんたろう, 平木ひろみ

